

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただいたうえで実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はないが、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研 究 課 題 名	当院における摂食嚥下支援チーム介入後の効果に関する研究
当院の研究責任者 (所 属)	谷口 裕重 朝日大学歯学部 口腔病態医療学講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本 研 究 の 目 的	当院摂食嚥下支援チーム設立に伴い、摂食嚥下支援チームの対象患者の診療録を後方視的に把握し、患者の依頼数、介入した患者の嚥下機能、栄養摂取量の増減、課題を明確にすることで、当院の今後の摂食嚥下支援チームを発展させるとともに、他の病院の模範となるように学会発表などにて活動報告を行っていきます。
調査データ該当期間	2020年3月 ～ 2029年3月31日
研究の方法(使用する 資料等)	計測は、朝日大学病院に入院し採取したデータを診療録より後方視的に確認し、データを取りまとめます。(嚥下機能、栄養摂取量、血液検査データ、オーラルディアドコキネシス(舌、口唇、軟口蓋などの運動速度や巧緻性)等の結果について摂食嚥下支援チームの設立後、患者の入院時と退院時を比較)
試料/情報の他の機関 への提供	なし
個人情報 の 取 扱 い	氏名等の個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。
本研究の資金源(利益 相反)	学内研究費(利益相反なし)
お 問 い 合 わ せ 先	歯科口腔外科 木村 将典 TEL 058-253-8001(代表)
備 考	